



友愛の森(二中だより)



学校教育目標

二中文化を創造する生徒

学びが深まる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和8年1月9日発行

令和7年度 第3学期スタート!

校長 山元 勝久

あけましておめでとうございます。今日から3学期が始まりますが、まずは、全校生徒の皆さんが大きな事故や事件に巻き込まれることなく、無事に新年を迎えることができたことを喜びたいと思います。

今年の干支は午(うま)です。午年は、活力・行動力・前進・情熱といった意味があるそうです。「こんなことを頑張ってみよう」と気持ちを新たに何かに取り組むのにはもってこいの年と言えます。そんな皆さんに私が願う姿についてお話ししたいと思います。

1年生の皆さんには、自分の行動に責任を持ち、その上で自分のことだけではなく、まわりの人のことも考えて行動できる学年になってほしいと思います。3ヶ月後には「先輩」と呼ばれる立場になります。ぜひ、後輩も含め、自分に関わってくれる全ての人たちのことを考えられる学年になってほしいと思います。

2年生の皆さんには、学年や学級としての集団としての力を益々充実させると共に、最高学年の3年生になるという意識を少しずつ高めていってほしいと思います。よく「2年生の3学期は、3年生の0学期」と言われます。3年生が、中体連や希翔祭で見せた立派な姿を、今年は皆さんが引き継ぎ発展させていく主役となります。皆さんのこれからの活躍を大いに期待しています。

3年生の皆さんは、義務教育最後の学期を迎えます。自分の進路を切り拓くために、最大限の努力を尽くしてほしいということです。今、たくさん不安があると思いますが、ここで大切なのは、「志望が叶ったかどうか」以上に、進路の決定に向けて「精一杯の努力ができたかどうか」だと思います。「精一杯努力した自分」「苦しいことから逃げなかった自分」は、必ず次の壁を乗り越える力として身に付いています。

これから、日本中のほとんどの中学3年生が高校入試や入社試験に挑んでいきます。不安や心配を抱えているのはみんな同じです。だからこそ、3年生同士で励まし合い、勇気を持って正々堂々と立ち向かっていってほしいと思います。

生徒総会 新体制が本格的にスタート!(12月9日)

新生徒会本部の運営で、生徒総会が実施されました。令和6年度後期・令和7年度前期生徒会活動報告の後、令和7年度後期・令和8年度前期生徒会活動目標・方針について話がありました。

その後、「これからの生徒会活動にふさわしいスローガンは何だろう」と「これから全校で力を入れていくべき二中文化とはなんだろう」という議題で全校討論が繰り広げられました。

二中文化をさらに高めるために、「自分から挨拶」や「黙想を徹底しメリハリをつける」「校歌を大切にしていこう」、そして「希翔祭を盛り上げる」など、日頃の生活から行事にいたるまで、様々な角度から意見が出されました。今後、生徒の意見をどのように形にしていこうか、新体制の生徒会の頑張りに期待です。



議長団の皆さん、ありがとうございました!



生徒会スローガンについて、活発な意見交換がなされました!

「始業式」3学期に向けての決意(抜粋)

【1年生代表 千村旺志さん】

僕がこの3学期で頑張りたいことは2つあります。1つ目は勉強です。僕はこれまで定期テスト期間以外はあまり勉強をする習慣が身に付いていませんでした。それゆえ、冬休みは毎日2時間以上勉強することを目標として勉強に取り組んできました。毎日続けることは大変でしたが、できなかつたところも繰り返すことで確実にできるようになり復習の大切さを実感しました。3学期も継続して学習に取り組み、定期テスト期間以外でも苦手な教科を中心に勉強を進めます。

2つ目は学級委員としての仕事です。僕は後期から学級委員に挑戦しています。学年目標「挑戦」を達成できるようにクラスの課題を見つけ、声かけをしてきましたが、少し声が小さく、あまり指示が通りませんでした。みんなの前で指示を出すことは思った以上にたいへんでもっと頑張らないといけなかつたと思います。そのため、これからの3学期は学年目標の「挑戦」と学級目標の1年3組の「あかさたな」を達成できるように大きな声で指示を出し、時間を意識できるように呼びかけ、学年全員が、2年生のための準備をしていけるようにしていきたいです。

【2年生代表 中田広規さん】

2学期で特に大きかつた出来事は、学級委員になつたことです。最初は何をすればいいのかわからず、戸惑うこともありましたが、前期学級委員、そしてクラスメイトからの支えもあつて、自分の役割を理解できるようになつてきました。朝の会や帰りの会で話すときは緊張しますが、みんながしっかりと聞いてくれることで安心できるようになりました。

勉強や部活動、学校行事などは、どれも一つひとつに意味があり、自分を成長させてくれる機会です。うまくいかないこともあるかもしれませんが、失敗を恐れず、前向きに取り組んでいきたいと思つています。また、周りの人との関わりも大切にして、思いやりや感謝の気持ちを忘れず、よりよい学校生活をつくっていけたらと思つています。これが、学年目標「強い幹に」、その意味である「自ら率先して動くこと」、そして「多様な考えに触れること」の達成に繋がるはずで、残り少ない2年生としての時間を大切にしながら、皆とともに、3学期も一日一日をしっかりと過ごしていきたいです。

【3年生代表 種田翔太さん】(代読 佐々本悠輝さん)

私は三つの目標を立てました。一つ目は、これまでの自分にできなかつたことへしっかりと向き合うことです。この一年で成長できた部分は確かにありますが、自分をもう一段階成長させたいと考えています。

二つ目は、クラスのみならず過ごす時間を大切にするということです。共に笑い、協力し、支え合つてきた日々を、これまで以上に丁寧に積み重ねていきたいと思つています。当たり前のように過ごしてきた毎日こそ、実はとても貴重なものだと感じています。

三つ目は、次のステップにつながる準備をしっかりと行うことです。高校生になれば、今まで以上に責任が増え、求められることも大きくなります。そのためにも、今できることを一つ一つ確実に積み重ねていくことが大切だと考えています。

これらの目標は、私個人だけのものではなく、三年生全体が意識すべきことだと思つています。

また、これらのことを達成することで、三年生の学年目標である「決める」も実現できると考えました。私たち三年生は、一年生「感じる」、二年生「動く」を学年目標としてきました。その集大成が、今の目標である「きめる」です。

これまでの自分を見直し、クラスとのつながりを大切に、次のステップへの準備を進めていくことで、学年の雰囲気はさらに良くなり、学年目標の達成にもつながるはずで、二中の最高学年として、この三つの目標を胸に、後輩たちが憧れる姿で最後の学期を終えたいと考えています。

【5・6代表 足立拓睦さん】

僕が、この3学期で頑張りたいことは2つあります。1つめは、学級委員としての活動です。令和7年度後期から、僕は学級委員に任命されました。僕は、そのことを誇りに思いつながらも、これから僕がこの5・6組を引っ張っていくんだという強い決意を持ちました。3学期は、その決意を胸にして、どんなことにも立ち向かう学級委員になりたいです。

2つ目は、学習発表会です。学習発表会は、劇や言葉、合唱をすると同時に、これまで学んできたことを発揮する機会にもなります。特に劇は、一人ひとりが重要な役割となる大切な発表となります。なので、僕もその舞台上で輝ける人になるように、一つひとつの練習を大切に行っていきたいです。

これらのことを目標として、3学期も充実した学校生活を送っていけるように頑張ります。